

「三重県環境保全型農業推進フォーラム 2023」開催要領

～みどりが育み・つなぎ・生み出す環境価値の提供に向けて～

1. 目的

SDGsや環境保全に対する社会の関心が高まるなか、本県では、「三重県食を担う農業・農村の活性化に関する基本計画」に基づき、有機農業をはじめとする環境保全型農業を積極的に推進しています。また、国においては、令和3年度に「みどりの食料システム戦略」を策定し、令和4年度にはみどりの食料システム法が施行されるなど、環境保全型農業の取組を一層推進しています。

環境保全型農業の取組は、生物多様性保全や地球温暖化防止等にも効果が高く、SDGsの実現にも大きく貢献するものであり、今後、持続可能な農業生産活動を展開していくうえで、その取組は大変重要な役割を担っています。

本県において、環境保全型農業をより一層推進していくため、生産者や関係者に、持続可能な環境保全型農業の推進方策についての共通理解を深めていただくとともに、その実践に向けた機運の醸成を図ることを目的として、本フォーラムを開催します。

2. 主催

三重県農林水産部

3. 開催日時・場所

日 時：令和5年11月21日（火）13時30分から16時30分まで

場 所：三重県人権センター 多目的ホール（津市一身田大古曾 693-1）

4. 開催内容

(1) 開会挨拶 (13:30～13:35) 三重県農林水産部次長 伊藤 敬

(2) 基調講演 (13:35～14:40)

演 題：「環境と調和した農業の着実な発展・継承の取組について」

講 師：農事組合法人ながさき南部生産組合 会長理事 近藤 一海 氏

～ 休憩 (14:40～14:50) ～

(3) 事例発表 (14:50～15:35)

① 「スマート技術を活用した有機農業の取組み」

発表者：株式会社つじ農園 代表取締役 辻 武史 氏

(有機農業実践者・三重県DXアドバイザー)

② 「環境保全型農業で繋がる地域との持続可能な発展をめざして」

発表者：菰野町環境保全型農業推進協議会 会長 諸岡 清隆 氏

(環境保全型農業直接支払事業の取組者)

③ 「有機農業を核とした地域活性化に向けて」

発表者：尾鷲市水産農林課 主査 田部井 智也 氏

(4) パネルディスカッション (15:35～16:20)

「テーマ：みどりが育み・つなぎ・生み出す環境価値の提供に向けて」

パネリスト：農事組合法人ながさき南部生産組合 近藤 一海 氏

株式会社つじ農園 辻 武史 氏

菰野町環境保全型農業推進協議会 諸岡 清隆 氏

尾鷲市水産農林課 田部井 智也 氏

ファシリテーター：三重県農林水産部農産園芸課 鈴木 啓史

(5) 関係事業等の説明 (16:20～16:30)

① 三重県環境負荷低減事業活動の促進に関する基本的な計画について

② 環境保全型農業直接支払交付金事業について

5. 参集者

農業者、関係団体、市町・県（有機農業・環境保全型農業担当）等 100名程度

6. 参加費

無 料